

臨床研究等の情報公開

研究課題名	虫垂炎保存的治療後における待機的虫垂切除術の妥当性の検討
研究機関	青森市民病院 外科
研究内容	急性虫垂炎は日常診療で遭遇する機会の最も多い腹部緊急疾患の一つですが、治療方針について緊急手術もしくは保存的治療後の待機的手術が望ましいかについては依然議論が多く、一定の見解がないのが現状です。 本研究では、急性虫垂炎の診療決定において有意義であると考えられます。
実施期間	倫理委員会承認日～ 令和3年 12月 31日
対象者	2014年1月1日より2020年12月31日の間に当院当科で急性虫垂炎に対して手術治療をおこなった患者263人。
実施方法	介入を行わない既存の情報を使用する研究。情報は、診療録（病歴、年齢、性別、臨床所見、手術時の情報、病理や採血検査の結果、術後経過など）より使用する。疾患、術前の状態、手術適応、術式、術後合併症、術後在院日数等について分析し検討します。 患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開もしません。研究成果は学会などで報告されます。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問い合わせ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者；若狭 悠介（わかさ ゆうすけ） 030-0821 青森市勝田1-14-20 青森市民病院 外科 Tel；017-734-2171（代表） メール； wa1022ka@yahoo.co.jp